

第2回町田市行政経営監理委員会

町田市政策経営部 経営改革室

平成25年10月21日

1 経営改革室の役割

- ▶ 財務諸表を使って業務を進めることの意識付け
- ▶ 財務分析を踏まえた業務改善の推進
- ▶ 新公会計制度を活用しやすい仕組みの構築

2 経営改革室の取り組み ①

▶ 経営会議における審議資料として活用

3 経営会議資料_従前の問題点

事業費		(千円)						
事業年度	事業費	国	都					
2013年度	21,500	0	0					
内訳	報酬	1,000	0	0				
	〇〇委託料	20,000	0	0				
	その他	500	0	0				
2014年度	21,500	0	0					
内訳	報酬	1,000	0	0				
	〇〇委託料	20,000	0	0				
	その他	500	0	0				
2015年度	0	0	0	0	0	0	0	0
内訳		0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
2016年度	0	0	0	0	0	0	0	0
内訳		0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
合計	43,000	0	0	0	0	0	0	43,000

- ・ 人件費を含むフルコスト
- ・ 減価償却費など、非現金支出費用
- ・ 資産や負債

見えない！！

4 経営改革室の取り組み ②

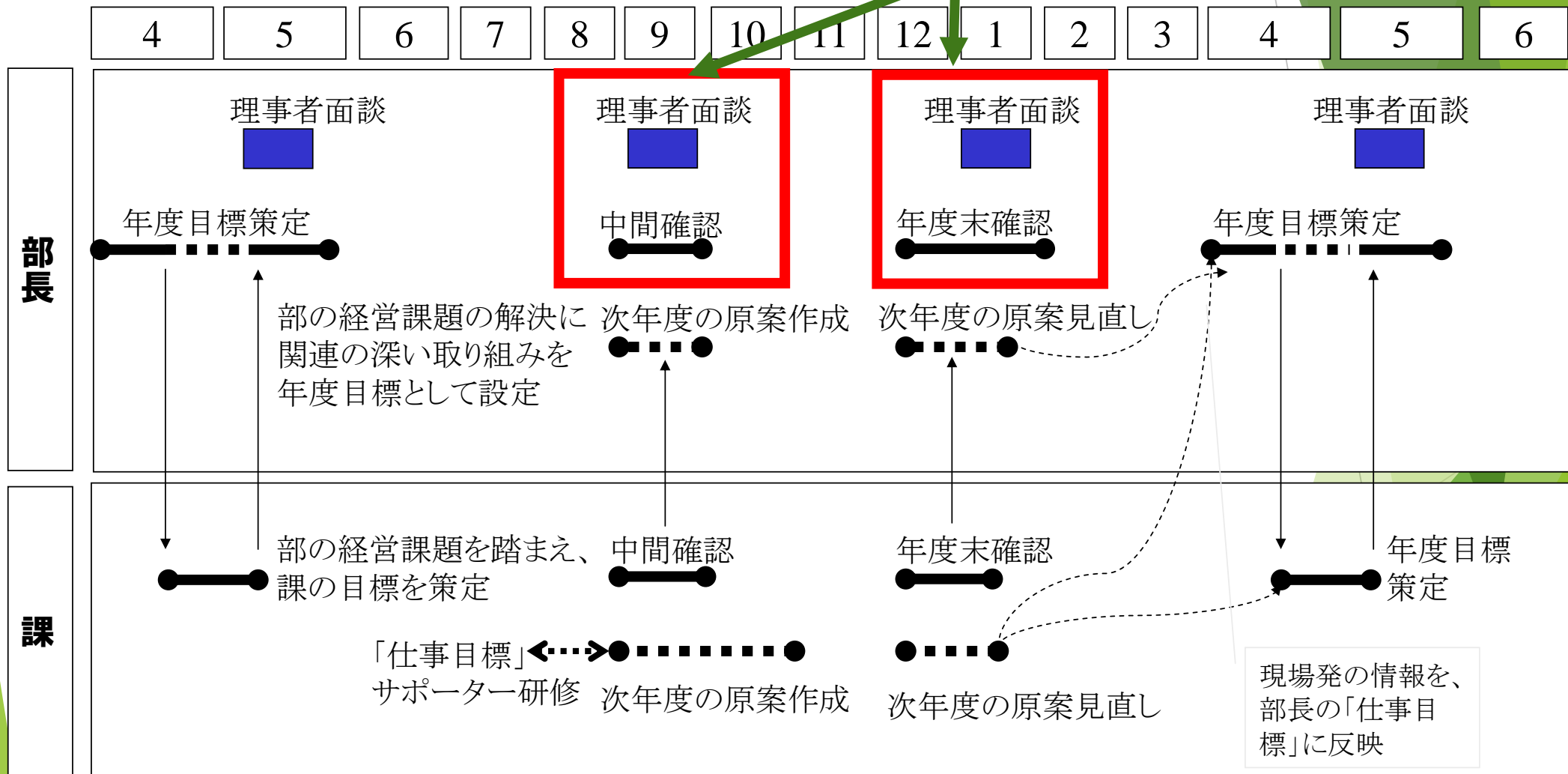
- ▶ 「2013年度 町田市版事業仕分け」において、財務諸表を活用した事業評価を実施

5 部長の「仕事目標」とは？

- ▶ 各部の使命を掲げ、部の現状と照らし合わせて中・長期的な目標を掲げる。
- ▶ さらに、この中・長期目標を達成していくための各年度の取組を示す。
- ▶ 中間期、及び年度末に取組の達成状況を確認し、評価を行う。

6 仕事目標の年間スケジュール

月次報告も併せて行う！



7 今後の課題について

- ▶ 長期的な視野を持った成果指標を設定できるようにする
- ▶ 事業進捗にうまく活用できている指標の事例を共有する

8 今後の取り組みについて

- ▶ 財務諸表で得た気づきを、課の中で共有する。